

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門	スポーツ医学Ⅱ(整形外科)	講義	6	60/90	解剖学 生理学
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
AT学科 2年	坂田 悟	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
授業目標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
スポーツ活動現場において必要なスポーツ外傷・障害の診断, 治療に関する知識を修得させる。					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
A. スポーツ外傷・障害総論 スポーツ外傷とは スポーツ障害とは 創傷治癒 B. 体幹のスポーツ外傷・障害 1. 頸部 2. 腰・背部・骨盤 C. 上肢のスポーツ外傷・障害 3. 肩部 4. 肘関節 5. 手・手指 D. 下肢のスポーツ外傷・障害 6. 大腿部 7. 膝関節 8. 下腿部 9. 足・足関節 E. 重篤な外傷 E. その他の外傷 F. 年齢性別 G. 整形外科的メディカルチェック					
教科書・参考書					
公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト③スポーツ外傷・障害の基礎知識					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ● 授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ● 授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ● 授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ● 当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 <p>※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100	定期試験			
その他					
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		オリエンテーション スポーツ外傷・障害 総論		/	坂田
2		頸部外傷・障害		/	坂田
3		腰部外傷・障害		/	坂田
4		鼠径部症候群		/	坂田
5		骨盤・股関節の その他の外傷・障害		/	坂田
6		肩関節脱臼		/	坂田
7		肩鍵盤損傷 肩鎖関節脱臼		/	坂田
8		投球障害肩 その他の肩疾患		/	坂田
9		肘関節内側側副靭帯損傷 上腕骨外側・内側上顆炎		/	坂田
10		肘関節における その他の外傷・障害		/	坂田

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		手関節捻挫・TFCC損傷		/	坂田
12		手指捻挫・骨折		/	坂田
13		手・手指 その他の外傷・障害		/	坂田
14		大腿部肉離れ、打撲		/	坂田
15		定期試験		/	坂田
16		大腿部 その他の外傷・障害		/	坂田
17		膝前十字靭帯損傷		/	坂田
18		後十字靭帯損傷 膝内側側副靭帯損傷		/	坂田
19		膝半月板損傷 軟骨損傷		/	坂田
20		膝蓋骨脱臼 膝伸展機構障害		/	坂田

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
21		その他の 膝周辺障害		/	坂田
22		下腿肉離れ アキレス腱断裂		/	坂田
23		脛骨過労性骨障害 下腿疲労骨折 コンパートメント症候群		/	坂田
24		足関節・足部捻挫		/	坂田
25		扁平足障害 疲労骨折		/	坂田
26		過剰骨・種子骨障害 衝突性外骨種 その他の外傷・障害		/	坂田
27		重篤な外傷		/	坂田
28		その他の外傷		/	坂田
29		年齢・性別による特徴 スポーツ整形外科的メディカルチェック		/	坂田
30		定期試験		/	坂田

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目								
専門	スポーツ医学Ⅱ(内科)	講義	6	30/90	解剖学 生理学								
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等										
AT学科 2年	石井 馨	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無											
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示													
スポーツ活動現場においての競技者の健康管理、疾病予防や、 障害後の早期スポーツ復帰をさせる為の知識を身に付ける。													
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など													
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">①運動による生理的変化の把握</td> <td style="width: 50%;">②競技者によくみられる内科的疾患</td> </tr> <tr> <td>③内科的疾患を持っている競技者の健康管理</td> <td>④競技者の感染症に対する対応策</td> </tr> <tr> <td>⑤競技者に見られる病的現象とその対応策</td> <td>⑥特殊環境下のスポーツ医学</td> </tr> <tr> <td>⑦年齢・性別による特徴</td> <td>⑧内科的メディカルチェック</td> </tr> </table>						①運動による生理的変化の把握	②競技者によくみられる内科的疾患	③内科的疾患を持っている競技者の健康管理	④競技者の感染症に対する対応策	⑤競技者に見られる病的現象とその対応策	⑥特殊環境下のスポーツ医学	⑦年齢・性別による特徴	⑧内科的メディカルチェック
①運動による生理的変化の把握	②競技者によくみられる内科的疾患												
③内科的疾患を持っている競技者の健康管理	④競技者の感染症に対する対応策												
⑤競技者に見られる病的現象とその対応策	⑥特殊環境下のスポーツ医学												
⑦年齢・性別による特徴	⑧内科的メディカルチェック												
教科書・参考書													
公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト④健康管理とスポーツ医学													
受講時留意点、その他													
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ● 授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ● 授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ● 授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ● 当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 <p>※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)</p>													
成績評価方法													
評価 方法	評価 割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など											
定期 試験	100	定期試験											
その他													
(合計)	100												

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		アスリートにみられる 内臓器官などの疾患 (循環器系・呼吸器系疾患)		/	石井
2		〃 (消化器系・血液・腎泌尿器系疾患)		/	石井
3		〃 (代謝性・皮膚疾患)		/	石井
4		感染症に対する対応策 (呼吸器・血液感染症)		/	石井
5		〃 (皮膚感染症・ウイルス性結膜炎)		/	石井
6		〃 (海外遠征時に注意する感染症など)		/	石井
7		アスリートにみられる病的現象 (オーバートレーニング・突然死)		/	石井
8		〃 (過換気症候群・摂食障害他)		/	石井
9		特殊環境のスポーツ医学 (高所・高圧・暑熱・低温環境)		/	石井
10		〃 (時差・海外遠征時の諸問題)		/	石井

